

今月のトピックス

- ・高校生一日看護師体験が行われました。（詳細は4ページに掲載）
- ・閉院に向けた今後の機能移行計画について（詳細は5ページに掲載）
- ・「直江津大民踊流し」に参加しました。（詳細は6ページに掲載）

病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第277号 2025年8月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：<https://www.niigatah.johas.go.jp>

医療 DX って何だろう？

看護部長 米田 治子

現在、医療の現場では、デジタルの波が押し寄せています。皆さんにとっては「マイナンバー保険証」などが身近な変化でしょうか？これからの医療がどう変化していくのか考えてみたいと思います。

厚生労働省から、「医療 DX 化（デジタル・トランスフォーメーション）」が推進されています。医療 DX とは¹⁾、「保健・医療・介護の各段階（疾病の発症予防、受診、診察・治療・薬剤処方、診断書等の作成、医療介護の連携によるケア、地域医療連携など）において発生する情報やデータ保存の外部化・共通化・標準化を図り、国民自身の予防を促進し、より良質な医療やケアを受けられるように、社会や生活の形を変えることです。」とあり、これにより、医療の質の向上、業務の負担軽減・効率化、医療の安全性・信頼性の向上、患者中心の医療サービスにつながっていることが理解できます。

医療DXについて



医療 DX の主な取り組みは、図に示すように、「オンライン予約/問診・オンライン診療・ペーパーレス化・電子カルテ導入・ビッグデータ活用・医療現場の業務効率化」などが挙げられ、これからの日本の変化に対応しつつ、デジタル技術の導入により新たな価値、医療を提供することを目指しているわけです。インターネットをつなぎ、情報のやり取りを行うことで、オンライン診療や地域の医療機関や薬局、介護施設間で情報を共有し連携を強化することに活用できます。将



来、住んでいる地域を問わずどこからでも医療相談や診察を受けられ、患者さんの満足度、医療の質の向上にも大きく寄与すると想像します。この情報伝達技術だけでなく、さらに、医療分野での「AI (Artificial Intelligence : 人工知能)」については、ゲノム医療、画像診断支援、診断治療支援、医薬品開発、認知症介護、手術支援などへの活用が期待されています。

DX 化の背景には、少子・超高齢化による労働人口減少に伴い、安定的な医療提供体制の維持やサービスの質向上に向けての課題が待ったなしの状況があります。保健・医療・介護・福祉現場は、デジタルや AI が導入されても、それに代わることができない専門職の集団で成り立っています。目の前の生命はもちろん、患者さんやその家族の気持ちや思い、暮らしや生活を支え、ひとり一人の尊厳を大切に守っているからです。医療 DX の導入・推進により、保健・医療・介護スタッフが、患者さんやご家族に向き合える時間が確保できることに繋がります。

ここ上越市では、高齢化率（人口全体に占める 65 歳以上人口の割合）は増加を続け、2020（令和 2）年は 32.9%ですが、2045（令和 27）年には 40.6%まで増加すると推計されています（出典：上越市の未来を考える基礎資料より）。2045 年の高齢者の多くは、現役の頃からパソコンやスマートフォンを介してインターネットを日常的に利活用してきた世代となります。自分自身の情報に基づいた健康管理や受療行動など、健康や医療に対するアプローチの方法も変化していくことが予想されます。医療を提供する側も、受ける側もどちらの立場も、効果的にデジタル技術を使いこなせるよう今から備えておかねばいけない時代です。DX 化に遅れないようにあきらめずに取り組んでいきたいです。



引用：1) <https://www.mhlw.go.jp/stf/iryoudx.html>

参考：「保険医療分野における AI 活用推進懇談会報告書」

<https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-10601000-Daijinkanboukouseikagakuka-Kouseikagakuka/0000169232.pdf>

「移管（移行）」

第2 歯科口腔外科部長 高山 裕 司

移管（いかん）とは、特定の権利や義務を他の人や団体に移すことを指し、管理や管轄を他へ移し替えるという意味も持ちます。移行（いこう）とは制度などが移りゆくことを指し、特に移管という言葉は法的な文脈で使用されることが多く、例えば、企業が他の企業に事業を移譲する場合や、相続において財産が他の人に渡る場合などがあるそうです。

「今回、新潟労災病院歯科口腔外科は上越地域医療センター病院（以下、センター病院）に移管されます」と新聞等で報道されているのを多くの方がご覧になり、今後の診療について不安を感じている方もたくさんいると思われます。この「移管」や「移行」というワードは前述しました通り、あくまでも法的な意味ですので、医学的な見地からご説明いたします。

私たち、新潟労災病院歯科口腔外科は、場所をセンター病院に移し、今までの診療をそのまま継続することを第1目標に現在、新潟県、上越市、センター病院との協議を重ね、外来や手術室、機器等の整備を進めています。今までの診療と言いますと、口腔外科診療（智歯の抜歯や顎変形症治療、その他の口腔外科疾患）、インプラント治療、障がい者歯科治療などとなります。いずれの診療におきましても、今までと何ら変わりなく診療を続けていくためには、患者様の移行がスムーズに行えることが大切です。患者様の移行について、医学的に紹介と言ひ、その紹介方法については当院とセンター病院で協議し、その方針も決まりつつあります。



こういった診療機能を移管（移行）するのは全国的にも珍しいケースであり、模範がなく手探りの状態が続いているのは事実です。その中で、私たち医療スタッフだけでなく、新潟県、上越市、センター病院、当院の多くの職種の方がこの計画に携わり努力を続けています。日時は発表された通りですが、まだ決まっていないことも多く、今後の診療に不安を感じている方も多いとは思いますが、決まり次第、順次進めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



診療科のお知らせ

■ 消化器内科

毎週火曜日に非常勤 桑原医師が診療を行っています。

■ 循環器内科

毎週火曜日に非常勤 肥田医師が診療を行っています。



■ 糖尿病内科

毎週金曜日に非常勤医師が交代制で診療を行っています。

8/1 山岸 昌一 8/8 祖父江 友里恵 8/15 八島 広典

8/22 山岸 昌一 8/29 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

★ 高校生一日看護師体験行われる ★

7月30日（水）に当院で4名の高校生を対象に一日看護師体験が行われました。この催しは、県看護協会の主催により、高校生を対象に、病院にて看護師の業務を体験することにより、看護に対する認識や理解を深めるとともに、「看護の心」に触れていただき、看護の道を志すきっかけづくりになることを目的として実施されています。

病院見学、看護師業務の説明の後、病棟で実際の看護師の仕事内容を見学し、車いす介助や昼食の準備等の看護業務の体験が行われました。

参加して下さった高校生が一人でも多く看護師を目指してくれたら嬉しく思います。



機能移行計画《新潟労災病院閉院に向けた診療計画》

令和8年3月31日の閉院に向けた、今後の診療体制についての計画となります。各診療科とも令和7年12月までは現行の診療体制を維持して参りますが、令和8年1月からは閉院に向けた様々な取組を進め、令和8年3月13日をもって全ての診療が休止となります。何卒、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年5月 新潟労災病院 院長 傳田博司

		R7.12		R8.1		R8.2		R8.3	
救急外来	外来	通常診療	12/31(水)にて入院を要する患者の受入休止		入院を伴わない軽症患者のみを受入			2/28(土)にて診療休止 (国鉄業務を含む)	
	外来	通常診療		他病院・クリニックへの積極的な紹介を実施(※1)					
	整形外科	入院	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の入院のみの対応	2/27(金)にて入院受入休止	既存入院患者のみの対応		
		手術	12/26(金)にて全身麻酔手術休止		全身体術を伴わない緊急手術のみの対応	2/27(金)にて全ての手術休止			
脳神経外科	外来	通常診療	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の再診のみの対応				
	入院	通常診療		1/31(土)にて入院受入休止		既存入院患者のみの対応			
	手術	通常診療	12/26(金)にて手術休止						
	外来	通常診療		通常診療					
歯科口腔外科	入院	通常診療		通常診療	2/27(金)にて入院受入休止	既存入院患者のみの対応		3/13(金)にて全ての診療機能を休止	
	手術	通常診療		通常診療	2/27(金)にて手術休止				
	外来	通常診療		他病院・クリニックへの積極的な紹介を実施(※1)					
	外来	通常診療	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の再診のみの対応				
泌尿器科	外来	通常診療	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の再診のみの対応				
	外来	通常診療		他病院・クリニックへの積極的な紹介を実施(※1)					
	リハビリ科	外来	通常診療	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の再診のみの対応			
		外来	通常診療		通常診療				
放射線診断科	外来	通常診療		通常診療		2/27(金)にて外部画像診断からの読影及びCT・MRI共同利用休止			
	外来	通常診療		通常診療		2/27(金)にて一般(人間ドック)及び特例調診休止			
	健康診断部	外来	通常診療		通常診療				
		外来	通常診療	12/26(金)にて紹介患者を含む新規患者受入休止		かかりつけ患者の再診のみの対応	2/27(金)にて診療休止		
消化器内科内科学	外来	通常診療		通常診療					
	外来	通常診療		通常診療					
	精神科	外来	通常診療		通常診療				
		外来	通常診療		通常診療				
皮膚科	外来	通常診療		通常診療					
	外来	通常診療		通常診療					
	外来	通常診療		通常診療					
	外来	通常診療		通常診療					

※1 令和7年4月より、患者様より希望があれば、適宜、他病院及びクリニックへ紹介開始



「直江津大民踊流し」に参加しました

上越祭り6日目、7月28日に開催された「直江津大民踊流し」に参加しました。令和元年以来6年振りの参加となりますが、来年3月31日に閉院になりますので、残念ながら今回が最後の参加になりました。

このメンバーと一緒に踊ることはもう無いと思うと感慨深いものがありますが、猛暑の中、傳田院長を先頭に参加者41名の熱気で盛り上がりました。



新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

- 胃の検査は内視鏡で行います。（胃の検査を希望しない方はご相談ください。）
- 「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

- ・料金 44,550円(税込)
- ・実施日 火曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CTを追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。
※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

内 容	料金(税込)
腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)
がん検診	①肺	低線量肺CT 9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります 13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります 35,200円
	★②胃	内視鏡 血液凝固検査 16,500円
	★③大腸	便潜血(2回) 1,650円
	④前立腺	PSA 1,870円
	⑤乳腺	マンモグラフィ 6,380円
生活習慣病予防	●⑥頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー 6,050円
	⑦内臓脂肪測定	腹部CT 3,300円
	⑧骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部) 4,950円
感染症	⑨肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV) 2,365円
	⑩HIV	HIV 1,430円

◇ 腫瘍マーカー検査は
男性:CEA、CA19-9、PSA 女性:CEA、CA19-9、CA125 です。

◇ アミノインデックスは
男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺
女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮になります。



フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定の結果を基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<https://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



私に残るもの

この原稿が載るころには、我が家の野球生活は終わっているだろう。

思えば長男から始まった野球の追っかけは、7歳差の次男に引き継がれ少年野球、中学軟式野球、高校野球と計16年間続いた。

長男は高校で野球を続けなかったが、次男は高校野球にどっぷりと浸かった生活を過ごした。勿論、私もだ。

次男の生活は、始発電車に乗って登校し、21時着の電車で帰宅する。私はそれに合わせて弁当作りや夕食の準備・洗濯・送迎を行う。土日は練習試合や遠征もあり、集合時間は始発では間に合わない。そのため、自家用車で隣の市にある高校まで送迎することとなる。そしてそのまま、学校のバスを追いかけて遠征先へ。県内なら余裕！東京・埼玉・群馬・長野・



富山・石川など様々な県へ軽自動車を運転して一人で応援に行った。大体がお父さんの運転でお母さんが同乗してくるご家庭が多いのだが、我が家は夫が3交代のため、難しかった。ならば、自分で行くしかない！と自分で運転して応援に行った。おかげで新車で購入した車の走行距離は1年間で30,000kmになった。



そんな生活がもうすぐ終わる。終わったときには、きっと号泣したに違いない。

そして最後に、私に残るもの。思い出と仲間。16年間蓄積した日焼けによる「シミ」だろう。

(S・K)